

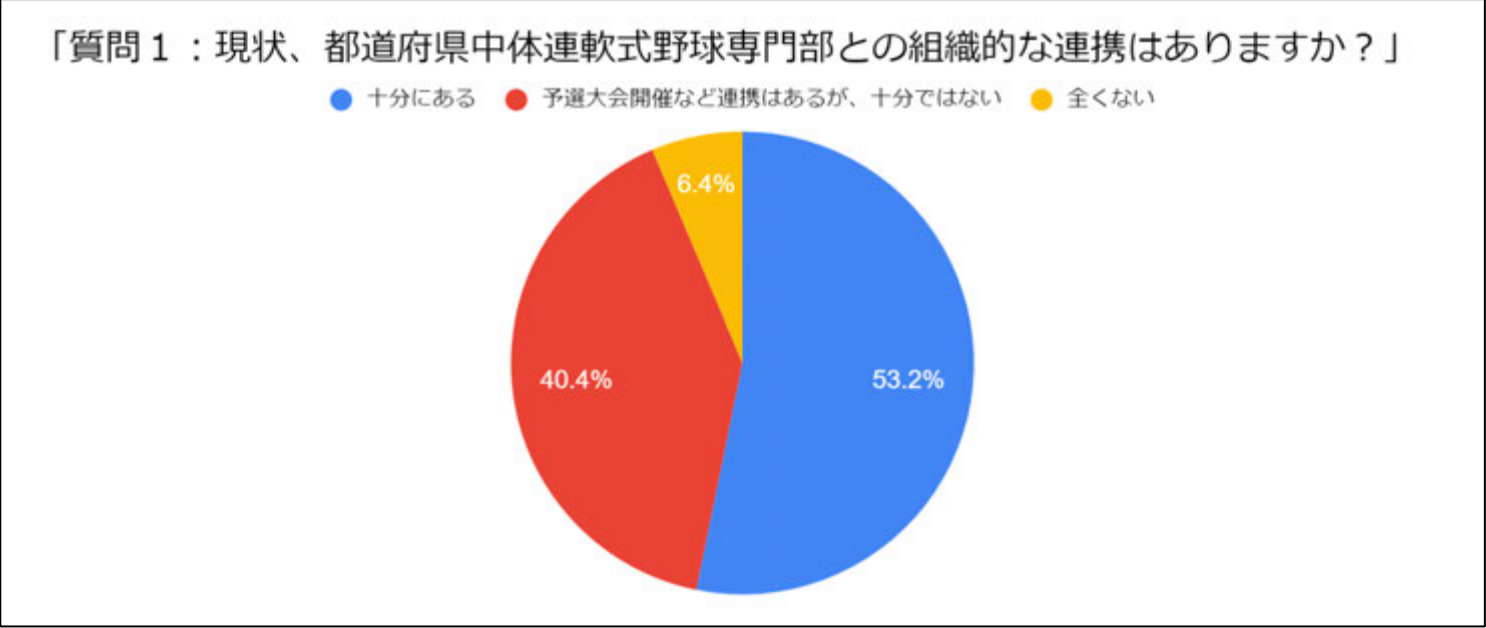
**中学校運動部活動地域移行に係るアンケート調査
(47都道府県支部対象)**

【集計・とりまとめ 2022年10月】

JSBB47都道府県支部回答 (47/47)

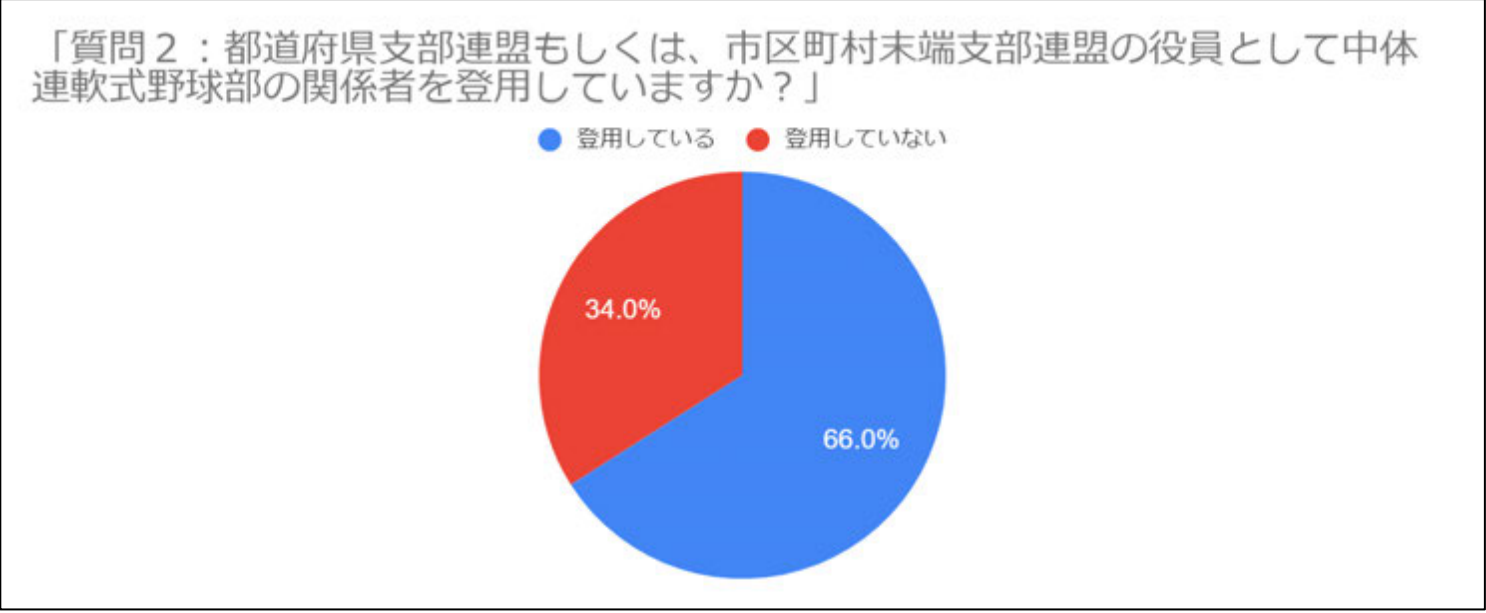
公益財団法人 全日本軟式野球連盟

【質問1】都道府県中体連軟式野球部との組織的連携について



- ◆ **十分にある**
 青森・岩手・山形・茨城・栃木・群馬・東京・神奈川・新潟・長野・富山・静岡・三重・兵庫・和歌山・徳島・愛媛・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄
- ◆ **予選大会における連携あり**
 北海道・宮城・秋田・福島・埼玉・千葉・石川・福井・岐阜・滋賀・京都・奈良・鳥取・島根・岡山・広島・山口・香川・高知
- ◆ **全くない**
 山梨・愛知・大阪

【質問2】都道府県支部連盟もしくは、市区町村末端支部連盟への中体連軟式野球部関係者の登用について

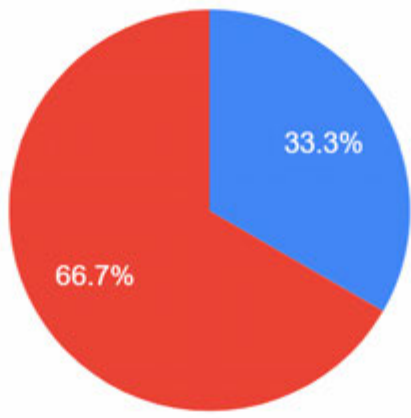


- ◆ **登用している**
 青森・山形・群馬・埼玉・千葉・東京・新潟・長野・富山・石川・静岡・三重・岐阜・滋賀・奈良・和歌山・島根・岡山・広島・香川・徳島・愛媛・高知・福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄
- ◆ **登用していない**
 北海道・岩手・宮城・秋田・福島・茨城・栃木・神奈川・山梨・福井・愛知・京都・大阪・兵庫・鳥取・山口

【質問3】今後の登用予定について * 登用していない支部への質問

「質問3：質問2で「登用していない」と回答された方にお聞きします。今後登用の予定はありますか？」

● 登用予定がある ● 登用予定はない

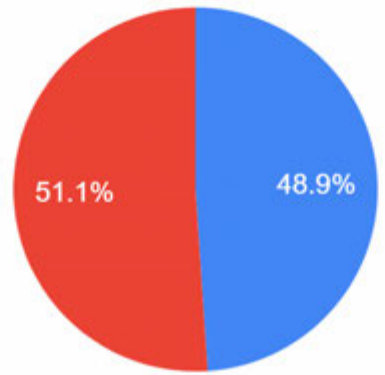


- ◆ **登用予定がある**
岩手・宮城・栃木・神奈川・山口
- ◆ **登用予定はない**
北海道・秋田・福島・茨城・山梨・福井・愛知・京都・大阪・兵庫
- ◆ **未回答**
鳥取

【質問4】都道府県支部連盟における「少年部」の設置状況について

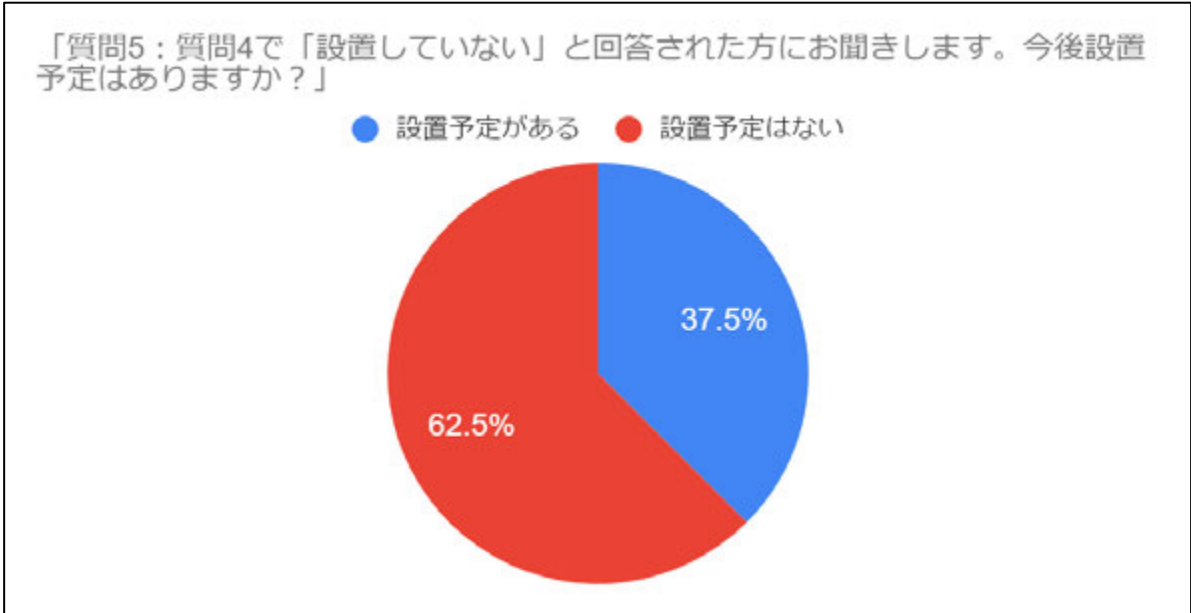
「質問4：都道府県支部連盟に中学年齢層を扱う「少年部」を設置していますか？」

● 設置している ● 設置していない



- ◆ **設置している**
栃木・東京・新潟・富山・石川・静岡・三重・岐阜・滋賀・京都・大阪・奈良・和歌山・広島・香川・愛媛・高知・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄
- ◆ **設置していない**
北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島・茨城・群馬・埼玉・千葉・神奈川・山梨・長野・福井・愛知・兵庫・鳥取・島根・岡山・山口・徳島・福岡・長崎

【質問5】今後の設置予定について * 設置していない支部への質問

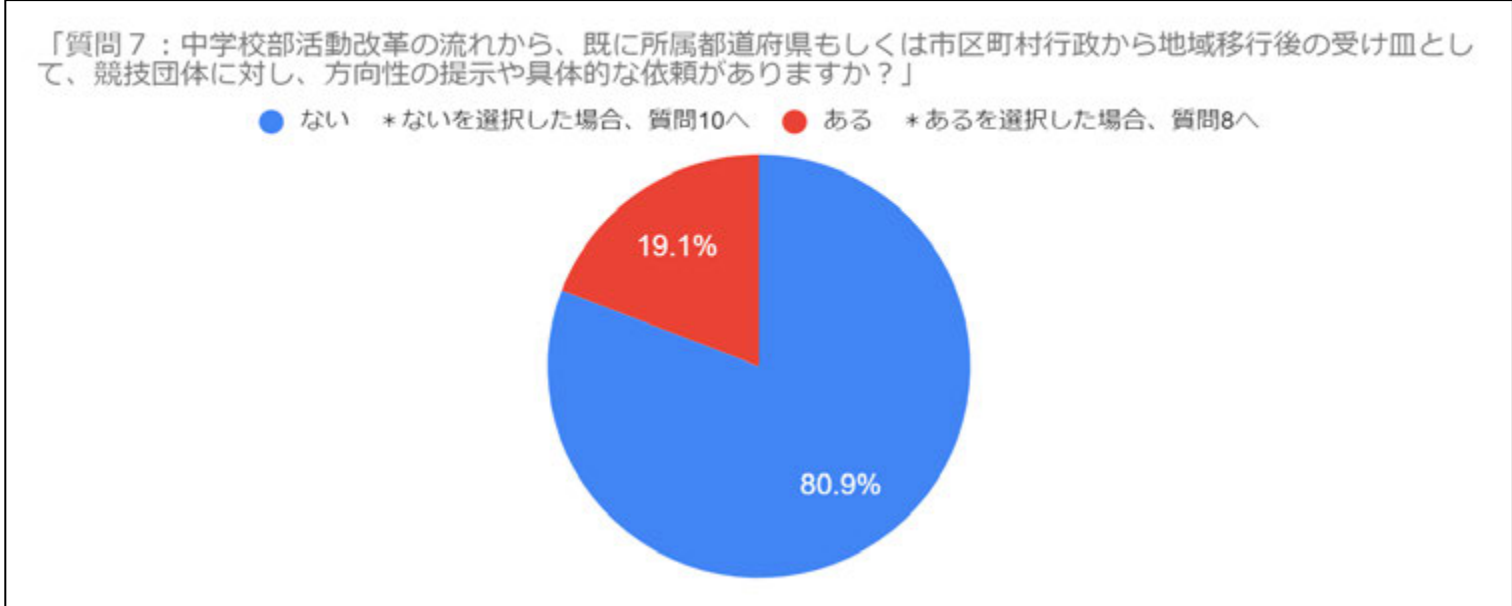


- ◆ **設置予定がある**
岩手・宮城・群馬・埼玉・神奈川・長野・山口・福岡・長崎
- ◆ **設置予定はない**
北海道・青森・秋田・山形・福島・茨城・千葉・山梨・福井・愛知・兵庫・鳥取・島根・岡山・徳島

【質問6】市区町村末端支部連盟に「少年部」を設置している「市区町村」について

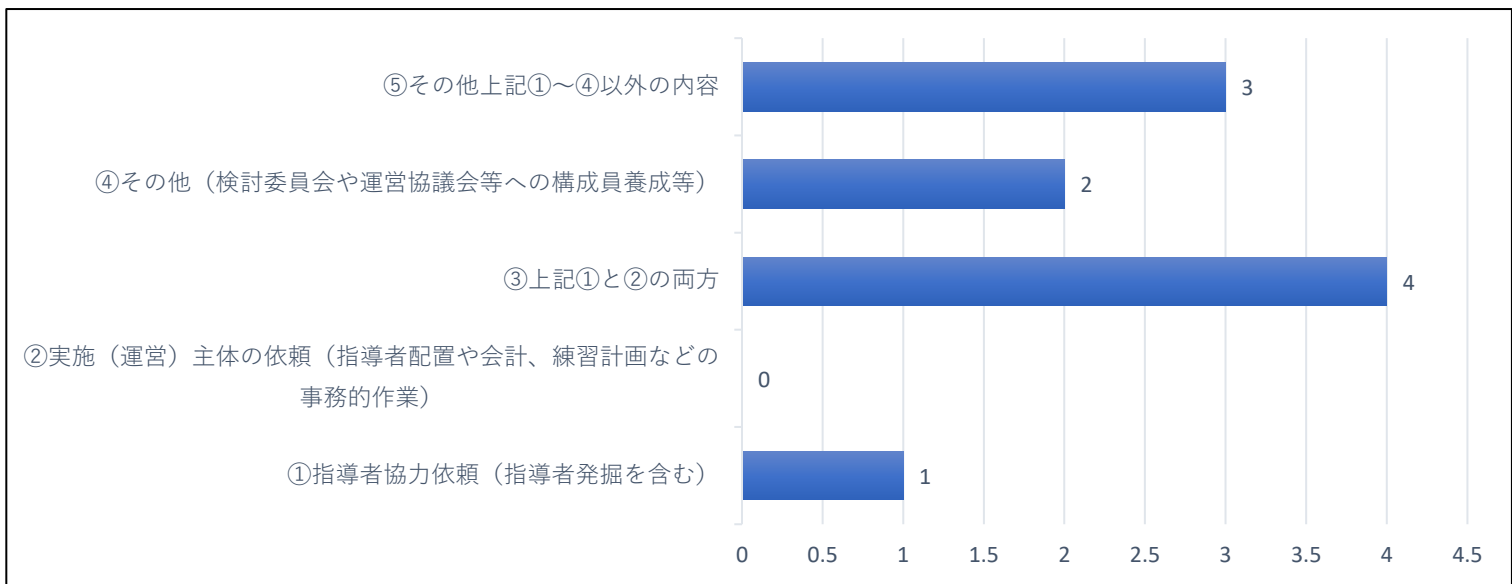
- | | | |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ➤ 東京都23区・15市 ➤ 横浜市中区 ➤ 石川県金沢市 ➤ 大阪府下全支部 ➤ 栃木県宇都宮市 ➤ 島根県松江市 ➤ 埼玉県さいたま市 ➤ 和歌山県和歌山市 ➤ 滋賀県東近江市・近江八幡市 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 静岡県内 末端31支部 ➤ 青森県青森市 ➤ 愛媛県松山市 ➤ 熊本県熊本市（他19末端支部） ➤ 京都府福知山市 ➤ 富山県富山市 ➤ 高知県 ➤ 愛知県 ➤ 広島県 | <ul style="list-style-type: none"> ➤ 宮崎県延岡市・宮崎市・小林市・都城市・日南市・西都市・日向市・川南町 ➤ 岐阜県岐阜市（他27末端支部） ➤ 佐賀県 |
|--|--|--|

【質問 7】都道府県もしくは、市区町村行政からPFに対し、地域移行後の受け皿として、方向性の提示等の有無について



- ◆ 提示等あり
 - 山形・栃木・千葉・新潟・富山・福井・静岡・岐阜・大分
- ◆ 提示等なし
 - 北海道・青森・岩手・宮城・秋田・福島・茨城・群馬・埼玉・東京・神奈川・山梨・長野・石川・愛知・三重・滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・島根・岡山・広島・山口・香川・徳島・愛媛・高知・福岡・佐賀・長崎・熊本・宮崎・鹿児島・沖縄

【質問 8】質問 7で「ある」場合の具体的な内容について



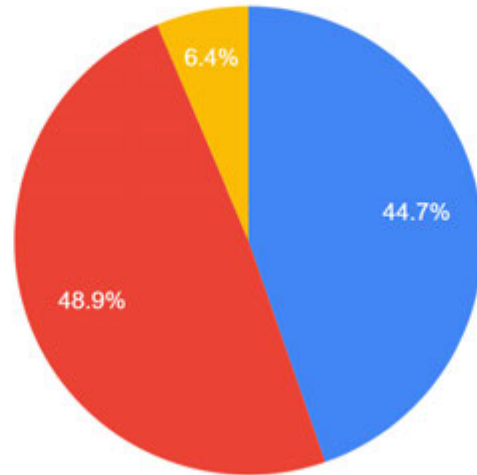
【質問 9】質問 8で「⑤その他」の具体例について

- 大分県体育保健課から地域移行の方針説明はあったが、具体的内容は未公表
- 山形県野球活性化推進会議にて具体的検討中
- 中体連では、主催できない春季大会を軟野連で主催し、全中大会へ。他上位を諸々の大会へ派遣する。（セーレン杯福井県中学校選手権大会）役員は、軟野連と中体連合同
- 現在いくつかの郡市で試験的に実施している（富山県）

【質問 1 0】全軟連として、希望する中学生の活動の機会を提供する目的により、都道府県支部及び市区町村末端支部に「少年部」の設置を求め、希望する中体連教員を連盟役員として、登用し、連盟所属の形式で指導や大会運営にあたっていただくことの検討を行います。その場合の可否について

「質問10：全軟連として、希望する中学生に活動の機会を提供する目的により、都道府県支部及び市区町村末端支部に「少年部」の設置を求め、希望する中体連教員を連盟役員として登用いただき、連盟所属の形式で指導や大会運営にあたっていただくことの検討を行います。その場合、対応は可能でしょうか？
*「対応可能」を選択される方の回答はここまでです。ご協力ありがとうございました。」のカウント数

● 対応可能だが、調整が必要 ● 対応可能 ● 対応不可能



◆ **対応可能**

青森・宮城・山形・栃木・群馬・神奈川・新潟・長野・富山・石川・福井・三重・兵庫・奈良・和歌山・広島・愛媛・福岡・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄

◆ **対応可能だが、調整が必要**

北海道・岩手・秋田・福島・茨城・埼玉・千葉・東京・静岡・岐阜・滋賀・京都・大阪・鳥取・島根・岡山・山口・香川・高知・佐賀・長崎

◆ **対応不可能**

山梨・愛知・徳島

質問 10で「対応可能だが、調整が必要」と回答した場合、具体的な調整事項について

支部名	内容
東京	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現時点での中学校の顧問の先生方の温度差が大きく、また、支部内でも中体連に対する対応に相当の相違がある。 ➤ 選手登録問題 学校クラブと地域クラブの二重登録 ➤ 試合日程問題 中学校大会と連盟大会の同時期開催 ➤ 試合会場 登録増加による、試合会場の増加と延期日程 ➤ ルールの相違 投球数制限問題（100球制限なし） ➤ 学校と地域との融和 今以上に、学校側、地域側の選手の立場に立ち、選手に選択させる。未だに、かたくなに地域クラブの入部を認めない顧問もいる。地域クラブも、各末端支部での大会運営に地元中学野球部との融合する。まずは、地域を中心にした、検討委員会を立ち上げる。スポーツ庁の見解と経産省の見解、中体連野球部としての統一した見解で、連盟側と中体連側との早急に検討会の開催をする。
岩手	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 県支部としての対応は可能だが、市区町村末端支部となると脆弱な末端支部もあることから、調整が必要である。また、現在の中体連支部は市区町村ではなく広域的な支部となっていることから組織編成にあたり検討が必要である。
福島	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 県支部、末端支部ともに役員定数が決まっており、規約改正が必要となる。役員でなくても指導、大会運営にあたっていただくことは可能と考える。
北海道	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 未定（具体的な調整事項も含め要検討）
大阪	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 当協会と中体連との試合ルール等協議が必要
島根	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 支部および末端支部に規約改正が必要な場合がある。
埼玉	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 埼玉県野球連盟48支部に説明が必要

質問 10で「対応可能だが、調整が必要」と回答した場合、具体的な調整事項について

支部名	内容
静岡	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 末端行政（教育委員会）と兼業関係、実施方法、内容等について調整が必要。県連主催で末端支部に説明会（行政もいれて）を開催する予定
長崎	<ul style="list-style-type: none"> ▶ ①市区町村末端支部及び中体連との協議会等の設置 ②末端支部役員の理解
滋賀	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 中体連の考えが現時点でわからない。指導者の万代。経費や練習会場。
香川	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 末端支部の組織が確立されていない名ばかり支部があるため、県支部が直接調整を行う必要がある。
山口	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 現状では中体連専門部との打合せ（検討）ができておらず、今後、中体連専門部の意見等を聞きながら連盟として検討する。
京都	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 費用面、支部内役員間の連携（情報共有）
秋田	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 調整は必要と予想されます。
鳥取	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 具体的な体制、内容について、詳細をお互いに話し合いが必要と考える
高知	<ul style="list-style-type: none"> ▶ 現在少年部がありますが機能しておりません。また高知県では中体連組織がしっかりしており希望する教員が連盟役員となり活動するイメージがわからない。現在) 中体連の地域予選大会→中体連の県大会→全日本軟式野球連盟の四国大会及び全国大会の流れになってます。仮にクラブチームが高知県で結成されて大会に参加した場合にどうするか？中体連の主催する軟式野球連盟の予選には参加出来ない状況です。こちらのどうするか解決できておりません。おそらく5年遅れの感覚で全てが進んでると思ってもらおうと分かりやすいです。文章で伝えるのが難しいですね(笑)

質問 1 0で「対応可能だが、調整が必要」と回答した場合、具体的な調整事項について

支部名	内容
岡山	➤ 県連盟としては、既に、中体連理事長に県連盟常任理事に就任していただいています。中体連の大会については、中体連が大会運営を行っているため、今後大会運営にかかわることは、かなりの調整が必要と思われます。「中体連理事長からの意見：中体連理事長という立場の人間が、県連盟の常任理事として在籍させていただいており、さまざまな調整等させていただいておりましたが、「組織的な関わり」と言うとそうではないような気がします。」との意見です。
茨城	➤ 構成員（役員）人数。全ての会議の議事案件に適用するよう議案を整理必要。
岐阜	➤ 中体連教員が可能かどうか
佐賀	➤ 中体連と連盟支部中学部役員は別なので、あらためて中体連との協議が必要。

【質問 1 1】質問 1 0で「対応不可能」と回答した場合、その理由について

支部名	内容
山梨	➤ 全ての大会を中体連が学校行事として実施している
徳島	➤ 専門競技ではないため。
愛知	➤ 現在、末端支部において少年部大会の予選を実施し、ブロック大会を経由して県大会への代表チームを選出している。